

ウェザーニューズ、全国約8,000本の「桜の健康診断2016」の結果を発表 桜の健康状態は過去6年で最悪、樹勢衰退への警鐘 ～今年は北海道・東北北部・九州で悪化、日照不足や台風15号が原因か～

株式会社ウェザーニューズ（本社：千葉市美浜区、代表取締役社長：草開千仁）は、全国の桜の健康状態をまとめた「桜の健康診断2016」の結果を発表しました。今年の桜の健康状態は過去6年の調査で最悪の結果となりました。本調査では、3月23日～5月17日、全国8,173人にスマホアプリ「ウェザーニューズタッチ」と携帯サイトを通じて、身近な桜の花の咲き方や幹の状態など6項目（日当たり、樹形、花の咲き方、幹の状態、樹皮の状態、花数）の質問をしました。その結果を集計して健康度を指数化し、「優良」「正常」「やや生育不良」「生育不良」の4段階で判定しました。

ポイント

- ① 桜の健康状態は過去6年で最悪、「優良」の判定をギリギリ保つ結果に。
- ② 今年は北海道・東北北部・九州で健康状態が悪化。日照不足や台風15号が原因か。

「桜の健康診断2016」結果の詳細

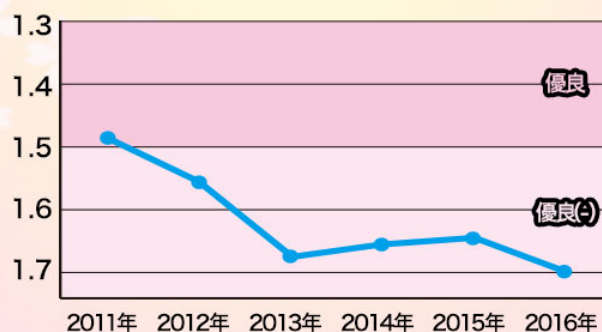
スマホアプリ 「ウェザーニューズタッチ」 「さくらCh.」からアクセス	ウェブサイト「ウェザーニューズ」 「桜の健康診断2016」 http://weathernews.jp/s/topics/201606/080035/	携帯サイト 「ウェザーニューズ」 「さくらCh.」からアクセス http://wni.jp/?177
---	---	--

① 桜の健康状態は過去6年で最も悪い結果に

全国8,173人から寄せられた回答を集計して健康度を指数化し、「優良（1.00～1.75）」「正常（1.76～2.50）」「やや生育不良（2.51～3.25）」「生育不良（3.26～）」の4段階で判定しました。その結果、今年の桜の健康度は総合的に「優良(-)」の判定となりました。「優良」の範囲内ではありますが、2011年の1.49と比較すると2016年は1.70と0.21健康度が悪化し、過去6年で最も悪い結果となりました。桜の健康状態が悪化し、樹勢が衰退傾向にあると言えます。

日本花の会 樹木医の和田博幸氏からは「健康度が低下しても、1～2年単位ではほとんど変化に気づきませんが、衰退が5年も続くと太枝が2、3本は枯れ

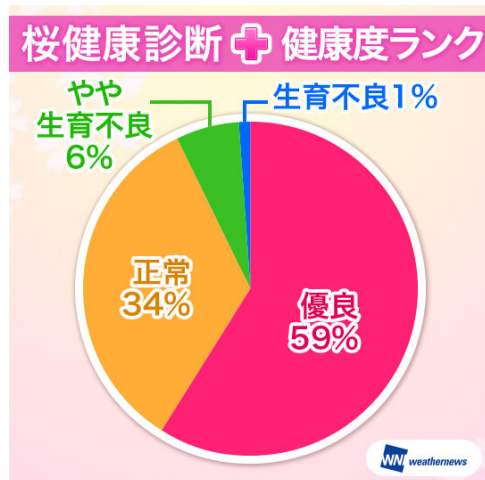
桜の健康度の変化



数値	ランク
1.26～1.50	優良
1.51～1.75	優良(-)

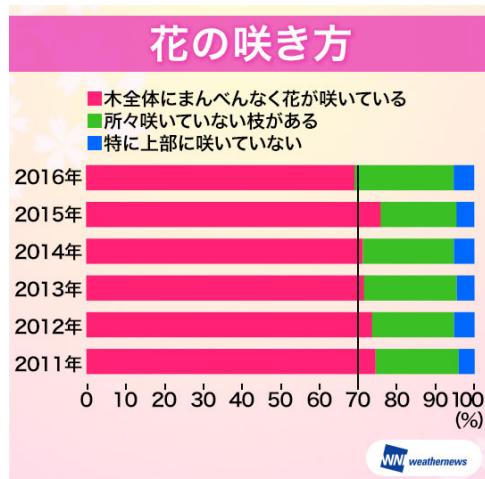
ます。これは明らかな変化です。樹勢衰退の警告と捉えられます。(中略)」とコメントをいただいています。

また、今年全国で「優良」と判定された桜は約 6 割となり、約 7 割(67%)だった昨年から約 10 ポイント健康度が悪化しました。さらに項目別に見ても、「花の咲き方」や「幹の状態」は悪化傾向となっています。



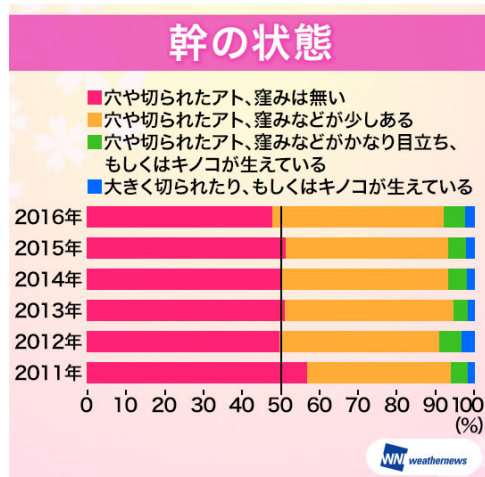
花の咲き方：「まだら咲き」の回答が増加傾向

「花の咲き方は？」と質問し、「木全体にまんべんなく花が咲いている」「所々咲いていない枝がある」「特に上部に咲いていない」の 3 項目から回答いただきました。その結果、「所々咲いていない枝がある」「特に上部に咲いていない」の合計が、過去 6 年で初めて 3 割を超え、きれいに咲きそろわない「まだら咲き」のエリアが多かったことがわかりました。これは、3 月上旬まで暖冬傾向でつぼみが膨らんでいたところに、3 月中旬～下旬に強い冷え込みがあったことが影響したと思われる。



幹の状態：不健康な状態の回答が増加

「幹の状態は？」と質問し、「穴や切られたアト、窪みは無い」「穴や切られたアト、窪みなどが少しある」「穴や切られたアト、窪みなどがかなり目立ち、もしくはキノコが生えている」「大きく切られたり、もしくはキノコが生えている」の 4 項目から回答いただきました。その結果、穴や切られたアト・窪み・キノコが生えているなど、不健康な状態の回答の合計が過去 6 年で初めて 5 割を超えました。

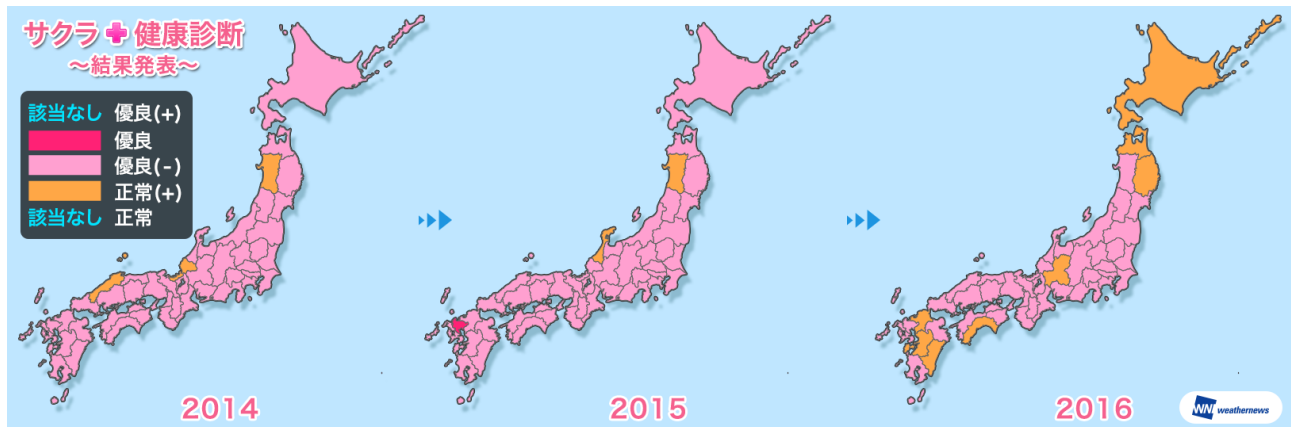


また、今回の「桜の健康診断」とは別に、スマホアプリ「ウェザーニュースタッチ」内で調査を実施し、「周辺の桜に以下のような病気の特徴が見られるか？」と質問し、「大丈夫」「コブがあった」「キノコが生えていた」「どちらもあった」の 4 択で回答いただきました。こちらも、桜に何らかの病気の特徴があったとする回答が全国で 24%にのぼり、改めて病気を持つ桜の多さがわかりました。(4 月 10 日実施、全国 2,268 人が回答)

また、今回の「桜の健康診断」とは別に、スマホアプリ「ウェザーニュースタッチ」内で調査を実施し、「周辺の桜に以下のような病気の特徴が見られるか？」と質問し、「大丈夫」「コブがあった」「キノコが生えていた」「どちらもあった」の 4 択で回答いただきました。こちらも、桜に何らかの病気の特徴があったとする回答が全国で 24%にのぼり、改めて病気を持つ桜の多さがわかりました。(4 月 10 日実施、全国 2,268 人が回答)

② 今年は北海道・東北北部・九州などで健康状態が悪化、原因は日照不足と台風か

エリア別に見ると、「優良」のエリアが大半をしめているものの、一昨年・昨年に比べて北海道、東北北部や九州などで「正常」のエリアが増加し、悪化の傾向となりました。桜の花芽が形成される2015年夏の気象条件を見てみると、東北北部の太平洋側では8月下旬の“やませ（冷たく湿った東風）”が影響して日照時間が短くなりました。そのため光合成が足りず、桜の健康度に影響を及ぼしたことが考えられます。また、九州では各県で健康度が30位以下となるなど悪めの結果となりました。これは、2015年8月後半に前線の影響で日照時間が短かったことや、熊本に上陸した台風15号により桜の木や葉が傷ついたことが原因として考えられます。



◆「桜の健康診断」とは

ウェザーニューズでは、毎春美しい姿で楽しませてくれる桜の健康を見守り、また桜を大切にする気持ちを広く育むことを目的として、毎年全国規模で「桜の健康診断」を実施しています。ソメイヨシノの寿命は60年と言われ、ソメイヨシノは戦後間もない時期に多く植えられたので、当時植えられたものはすでに寿命を過ぎていくこととなります。老化により弱った桜・病気の桜が増えるのは自然のことで、今回の「桜の健康診断2016」の結果もその傾向を反映していると考えられます。ただ、土の改善や病気の治療など、人が手当てを行うことによってその寿命を延ばすことができます。桜の名所の中には、現地の方々の大きな努力により、寿命を過ぎた桜たちが元気に花を咲かせているところもあります。ウェザーニューズでは、来年以降も継続的に健康診断を実施し、桜の健康状態の変化を追うことによって、桜を大切にする気持ちが全国に広がるよう努めてまいります。

* 日本花の会 樹木医 和田博幸氏からのコメント

『今回の解析結果は、私のサクラの樹勢について感じていたことと、総体的に似た結果が出ています。サクラの老齢化に加え、枝に付くコブが増えていることも影響して、開花時の見応えが例年よりも劣り、そのことが健康度の低下に現れたのではないかと思います。急激な気象変化が多い昨今、老齢化しつつあるサクラ（ソメイヨシノ）には、今年は厳しい春の気象だったようです。健康度が低下しても、1～2年単位ではほとんど変化に気づきませんが、衰退が5年も続くと太枝が2、3本は枯れます。これは明らかな変化です。樹勢衰退の警告と捉えられます。

サクラの老齢化とそれに伴う介護が不足しています。生育環境と病気へのケアに手を差し伸べて、健全な余生を送れるような仕組みを社会で作る必要があります。（本健康診断が）そのお役に立てるような活動になればいいですね。』

◆ 参考資料：「桜の健康診断 2016」都道府県別健康度ランキング

2016				2015			
順位	都道府県	健康度	判定	順位	都道府県	健康度	判定
1位	徳島県	1.51	優良(-)	1位	佐賀県	1.48	優良
2位	島根県	1.56	優良(-)	2位	群馬県	1.53	優良(-)
3位	岡山県	1.58	優良(-)	3位	鳥取県	1.54	優良(-)
4位	佐賀県	1.60	優良(-)	4位	栃木県	1.58	優良(-)
5位	宮城県	1.62	優良(-)	5位	埼玉県	1.59	優良(-)
6位	和歌山県	1.62	優良(-)	6位	福岡県	1.59	優良(-)
7位	栃木県	1.62	優良(-)	7位	長崎県	1.60	優良(-)
8位	群馬県	1.63	優良(-)	8位	和歌山県	1.60	優良(-)
9位	茨城県	1.63	優良(-)	9位	兵庫県	1.61	優良(-)
10位	大阪府	1.64	優良(-)	10位	愛媛県	1.61	優良(-)
11位	埼玉県	1.65	優良(-)	11位	徳島県	1.61	優良(-)
12位	愛媛県	1.65	優良(-)	12位	宮崎県	1.62	優良(-)
13位	鳥取県	1.65	優良(-)	13位	滋賀県	1.62	優良(-)
14位	山形県	1.65	優良(-)	14位	大阪府	1.62	優良(-)
15位	愛知県	1.66	優良(-)	15位	鹿児島県	1.63	優良(-)
16位	香川県	1.66	優良(-)	16位	高知県	1.63	優良(-)
17位	福島県	1.66	優良(-)	17位	岡山県	1.63	優良(-)
18位	滋賀県	1.66	優良(-)	18位	東京都	1.64	優良(-)
19位	兵庫県	1.67	優良(-)	19位	茨城県	1.64	優良(-)
20位	神奈川県	1.68	優良(-)	20位	神奈川県	1.65	優良(-)
21位	長野県	1.69	優良(-)	21位	愛知県	1.65	優良(-)
22位	山梨県	1.69	優良(-)	22位	富山県	1.66	優良(-)
22位	福井県	1.69	優良(-)	23位	岐阜県	1.66	優良(-)
24位	秋田県	1.69	優良(-)	24位	青森県	1.66	優良(-)
25位	山口県	1.70	優良(-)	25位	山梨県	1.66	優良(-)
26位	新潟県	1.70	優良(-)	26位	福島県	1.67	優良(-)
27位	奈良県	1.71	優良(-)	27位	静岡県	1.67	優良(-)
28位	東京都	1.72	優良(-)	28位	島根県	1.67	優良(-)
29位	千葉県	1.72	優良(-)	29位	千葉県	1.67	優良(-)
30位	鹿児島県	1.72	優良(-)	30位	宮城県	1.68	優良(-)
31位	京都府	1.72	優良(-)	31位	熊本県	1.68	優良(-)
32位	広島県	1.73	優良(-)	32位	福井県	1.68	優良(-)
33位	長崎県	1.74	優良(-)	33位	京都府	1.68	優良(-)
34位	大分県	1.74	優良(-)	34位	大分県	1.69	優良(-)
35位	石川県	1.75	優良(-)	35位	香川県	1.69	優良(-)
36位	三重県	1.75	優良(-)	36位	山形県	1.69	優良(-)

37位	富山県	1.75	優良(-)	37位	広島県	1.70	優良(-)
38位	静岡県	1.75	優良(-)	38位	三重県	1.70	優良(-)
39位	福岡県	1.76	正常(+)	39位	山口県	1.71	優良(-)
40位	北海道	1.76	正常(+)	40位	新潟県	1.72	優良(-)
41位	熊本県	1.77	正常(+)	41位	岩手県	1.74	優良(-)
42位	岐阜県	1.78	正常(+)	42位	長野県	1.74	優良(-)
43位	宮崎県	1.78	正常(+)	43位	奈良県	1.74	優良(-)
44位	青森県	1.79	正常(+)	44位	北海道	1.74	優良(-)
45位	高知県	1.80	正常(+)	45位	秋田県	1.77	正常(+)
46位	岩手県	1.84	正常(+)	46位	石川県	1.78	正常(+)
全国平均		1.70	優良(-)	全国平均		1.65	優良(-)

※ 小数点以下3位までを加味して順位付けを行っています。

※ 「桜の健康診断」は沖縄県を除く46都道府県を対象にしています。